

新宮山彦ぐるーぷ第1991回

## 電源開発(株)橋本流通事業所への表敬訪問と

平成30年度世界遺産「吉野・大峯」地域連絡協議会参加

## 電源開発(株)橋本流通事業所への表敬訪問報告

◇訪問者；川島 功、濱野兼吉、梶野照雄。 3名。

◇日時；平成30年09月11日(火) 9:30～16:15

◇面談者；仮谷忠史・サブリーダー、高橋保則・課長。

## ◇面談内容

年2回(春・秋)の定期寄贈品荷揚げのお礼及び昨年「高圧電線替え工事」は、今春より着手と聞いていたが、その後の進捗聴取のため表敬訪問。逆井所長は、所用のため右記2名と面談。

① 高圧電線取替え工事は、全面的に見直す事になり、来秋に25鉄塔あたりの部分保守作業になる。

② 登山口からモノレール終点間の補給路は、下北山村から丸太・朽木等の無償提供して頂き、腐朽朽木等の取替を実施する事にしています。つきましては「くい丸」を使って補修すると効率的で長持ちする事から、「くい丸」約60本の無償提供をお願いします。

③ モノレールは、駐機場から林道脇(水平に駐機)する事にしたので、鍵保管場所も変更した、使って頂いて結構です。

## 平成30年度 世界遺産「吉野・大峯」地域連絡協議会参加報告

◇参加者；川島 功、濱野兼吉、梶野照雄。

◇日時；平成30年09月11日(火) 13:30～16:15

◇場所；金峯山寺・聚法殿

## ◇議 事

一、開会挨拶 総本山金峯山寺；五條良知管領

地域振興部文化資源活用課；建石 徹課長

二、講演「吉野・大峯奥駈道の文化財と世界遺産について」

檀原考古学研究所 橋本 裕行・企画課長

・7～8世紀頃には、吉野の深山は幾多の名僧(役行者、禅師広達・永興禅師等)が、修験の場として山居服餌「山林で修道(山居)し、雑穀の食を絶ち、仙薬を服用する(服餌)」し、吉野金峯に入り、あるいは住い、修験道の聖地になる。

・大峯奥駈道の遺跡は、山上ヶ岳山頂、小篠宿跡、笙の窟、弥山山頂、深仙宿、大日岳で発掘・採取されているが、太古ノ辻以南では採取が殆んどない。(詳細別紙資料)

## 三、協議事項

(1) 出席者自己紹介 (文末の参加者名簿参照)

(2) 保全・整備・活用等に関する情報交換

① 百丁茶屋から五番関の間の道の崩落箇所について 金峯山寺(五條良知管領)から崩落斜面を横切る道の写真 1 を提示し説明された。自治体で修復願いたい。

② 大日岳・大日如来坐像の修復とコンクリート補強石組み台座に安置報告。 当ぐるーぷから説明(文末資料参照)

・釈迦ヶ岳・大日如来像の台座石組みが崩れている。「のぼるな」の標識設置と大日如来像の石組み補修資材(砂・セメント)が余り、深仙灌頂堂に一時保管しており、この資材を使って修復したい、その際は皆さんのご協力をお願いします。

## (3) 報告事項

・各自自治体(天川村・川上村・十津川村・上北山村・下北山村)から報告があり、天川村・川上村では台風21号による風倒木がかなり在る。

・旭・不動林道は、新たに発電所手前で崩落があり通行止めの報告があった。

・前鬼林道は、早期復旧する様に努めています。

平成30年度吉野・大峯地域連絡協議会参加者名簿

34名(順不同・敬称略)

	職名	氏名	所在地
総本山醍醐寺	伝法院主監	園田 長弘	京都市伏見区醍醐東大路町22
総本山聖護院門跡	法務主事	中井 智教	京都市左京区聖護院中町15
総本山金峯山寺	管領	五條 良知	吉野郡吉野町吉野山
	執行長	五條 永教	
	教学部長	徳永 龍瑞	
	庶務部長	鷺須 晴徳	
大峰山寺	護持院喜蔵院 住職	中井 教善	吉野郡吉野町吉野山1254
	護持院竹林院 住職	福井 良盟	吉野郡吉野町吉野山12142
	護持院櫻本坊 住職	巽 良仁	吉野郡吉野町吉野山1269
	護持院東南院 住職	五條 良知	吉野郡吉野町吉野山2416
	護持院龍泉寺 住職	岡田 悦雄	吉野郡天川村洞川494
総本山園城寺	執事	福家 紀明	大津市園城寺町246
総本山青岸渡寺	欠席		東牟婁郡那智勝浦町那智山8
前鬼山小仲坊	住職	五鬼助 義之	寝屋川市末広町13-18
新宮山彦ぐーぶ	世話人代表	川島 功	新宮市橋本1-4-11
	世話人	濱野 兼吉	
	世話人	槻野 照雄	
吉野自然保護官事務所	自然保護官	関 貴史	吉野郡吉野町上市2294-6
	自然保護官補佐	青谷 亮哉	
奈良森林管理事務所	所長	坪木 直文	奈良市赤膚町1143-20
	森林技術指導官	藪本 博文	
奈良県	景観自然環境課 係長	佐野 正幸	奈良市登大路町30
	南部東部振興課 課長補佐	久保 良佳	橿原市常盤町605-5
	文化財保存課 主査	北山 峰生	奈良市登大路町30
	文化資源活用課 課長	達石 徹	
		參事	北野 勝也
		係長	山本 修平
		主査	持田 大輔
五條市教育委員会文化財課		欠席	五條市北山町930-2
吉野町産業観光振興課	主査	松葉 圭亮	吉野郡吉野町上市80-1
黒滝村		欠席	吉野郡黒滝村大字寺戸196
天川村	地域政策課 主事	元井 靖子	吉野郡天川村沢谷60
	教育委員会 主事	奥田 孝郎	
十津川村教育委員会	課長補佐	後木 雅貴	吉野郡十津川村小原225-1
下北山村	教育委員会事務局 主査	中村 洋章	吉野郡下北山村寺場内983
上北山村	教育委員会 欠席		吉野郡上北山村河合330
	地域振興課 主幹	安田 貴生	
川上村	地域振興課 欠席		吉野郡川上村追590-1
	教育委員会 事務職員	上嶋 教孝	

・金峰山寺・秘仏本尊ご開帳「八千枚大護摩供」に当ぐるーぶより護摩木を納める。

**名刺交換者**

- ・奈良県文化資源活用課；課長 建石 徹。
- ・総本山・金峯山寺；庶務部長 鷺頭 晴徳。
- ・本山修験宗 聖護院門跡(喜蔵院)；法務主事 中井 智教。
- ・奈良森林管理事務所；所長 坪木直文。

**行動タイム**

新宮 6:55→「大塔・道の駅」→9:15 電源開発株 10:20→11:20 峯山寺 P→11:30 昼食 12:20→13:00 聚法殿(協議会)16:20→18:45 新宮。

(記 川島)



座像と台座嵌め込み部に穴開けネジ切り



ネジ止め(6箇所の一部)



座像亀裂部をコーキング剤で接着



欠落宝冠部を針金で接続修



座像を無事安置して動行

大日岳・大日如来座像の修復とコンクリート補強石組み台座に安置報告  
平成30年08月24日  
新宮山彦ぐーぶ

昨年の台風21・22号により、11/3に大日岳・大日如来座像が、台座から脱落し搬置されている写真がネットに掲載された。

11/12に登ると、「ほんみち教」の方達が台座に復元して下さっていたが、青銅製台座と大日如来座像の向きが異なっていて、台座を支える石積み土台がやや不安定で少し傾いていたので、座像を降ろして石組みを略水平に積み直し、座像を両側の生立木にロープを張って転倒しない様にした。今回の転倒脱落により、右側宝冠のパーツが一部外れる損傷と右手首に約2mmの亀裂損傷が発生し、右肘部の亀裂は古い損傷と推定した。また青銅製・大日如来座像と台座を固定する穴3箇所に径6mmネジボルトが全て無くなっていた。

前鬼山・小仲坊五鬼助表之さんと相談の上、座像を降ろして修復せずに、コンクリート補強石組み台座に改修し、山頂で座像を出来る限り修復を行い安置する事になった。

5/20には、雨水を貯める容器設置と砂袋荷揚げ。6/01には大日如来像を吊る半管パイプ荷揚げと雨水貯まり状況確認。6/17には、砂袋荷揚げ。7/01には、セメント荷揚げ(深込術)と砂利荷揚げ(大日岳)。7/10には、大日岳にセメント荷揚げ。7/14-15には、セメント荷揚げと石組みのコンクリート補強台座を水平に仕上。7/22には、コンクリート補強石組み台座に青銅製台座を据え、大日如来座像を嵌め込み6箇所穴を開け径5mmのネジを切り、座像と台座をビス止め。座像の亀裂箇所はコーキング剤で接着。転倒で外れた宝冠欠落部分は、針金で結束接続してコーキング剤で接着。コンクリート補強石組み台座と青銅製台座の隙間にコーキング剤を注入。の修復を行い、ほぼ元の大日如来座像の状態にして安置し終えた。

この改修・修復作業には、行事日数8日・延80名の参加者並びに伊福山友会及び釈迦ヶ岳・太尾岳山口から千大平へ砂袋をデポして下さった約60名の方々の協力により、大日如来座像が再安置する事が出来ました。御協力下さった皆様方には、心より御礼申し上げます。



改修前の石組み台座



コンクリート補強後の石組み台座



レバーブロックで大日如来座像吊り上げ



台座の佛立会刻印を正面に座像嵌め込み